

2020.9

vol. **57**
秋号

ろうさい かわら版



特集

- ◆ 釧路にも最先端の医療を
副院長 放生 憲博 P2・3
- ◆ 認定看護師紹介
手術看護認定看護師 中田 沙織 P4
- ◆ 治療と仕事の両立支援について
医療ソーシャルワーカー 伊藤 慶洋 P5
- ◆ ピンクリボン・マンモグラフィサンデー P6
- ◆ 土曜脳ドックのご案内・地域の皆様へのお礼 P7
- ◆ 外来診療科担当医師一覧 P8

釧路ろうさい病院の理念

最新の知識と技術に基づき、良質で
信頼される医療を実践します。

基本方針

1. 安全で質の高い医療を実践します。
2. 患者さんの権利を尊重し、十分な説明と同意に基づく医療を実践します。
3. 透明性の高い医療を実践します。
4. 地域住民と勤労者の健康づくりのために、予防医療を実践します。

臨床倫理方針

1. 患者さんの人権を守ります。
2. 患者さんの自己決定権を尊重します。
3. 生命倫理に関する法律及びガイドラインを遵守し診療を行います。
4. 患者さんの信条や生命の尊厳に関する問題については審議を行い、治療方針を決定します。
5. 患者さんのプライバシーを遵守し、個人情報の保護を徹底します。

これまで以上に、
信頼される病院を
目指して。



特集

釧路にも最先端の医療を

副院長

ほうじょう

よしひろ

放生 憲博

本年4月から釧路労災病院副院長に就任いたしました。ここに誌面をお借りしてご挨拶申し上げます。

私は幼少期から高校までを釧路の地に育ちました。北海道大学および大学院を卒業した後に、2007年からの北大病院助教を経て、2010年に釧路労災整形外科部長として赴任しました。釧路に戻るようになったのは全くの偶然でありましたが、自分を育ててもらった故郷の地に最先端の整形外科医療を展開したいという大きな希望を持って戻ったこと覚えています。それから10年間、この道東地域の病院・医院の先生方の

ご協力を得ながら、微力ではございますが地域医療に貢献してきたつもりでおります。

私が専門とする整形外科は、「運動器」を扱います。「運動器」とは、身体運動に関わる骨・筋肉・関節・神経などの総称で、それぞれが連携して働いており、どの一つが悪くても体はうまく動きません。運動器に問題が生じると、スポーツ活動に支障がでたり、仕事が十分にできなくなったりするだけでなく、高齢者が健康に生活できる期間（健康寿命）を短くする原因にもなります。

整形外科では、上肢・下肢・脊椎と運動器を部位別に分けて診療することが多く、その中で私は脊椎外科を専門にしていまいりました。脊椎外科は、整形外科の中でも、首（頸椎）や腰（腰椎）などの「せぼね」（脊椎）の病気や怪我を治療します。「せぼね」は体の一本柱であり、最も大切な神経の通り道でもあります。したがって、この「せ

ぼね」が病気になると痛みがでたり、歩けなくなったりして、日常生活に大きな支障がでます。脊椎外科ではこの「せぼね」の病気を専門に治療します。

ところで、多くの患者さんは「腰の病気は治りにくい」とか、「首の手術は危ない」と思っています。残念ながら、それは正しい認識です。しかしながら、「脊椎外科」の診断・治療の知識や技術は、最近この20年間に飛躍的な進歩を遂げてきました。当科では、「正確な診断」と「確実な治療」を最も大切に考えています。「確実な治療」とは、「標準的」な治療を「安全」に行うことです。「標準的」とは、全国・全世界で広く行われ、その有効性が医学的にしっかりと証明されていることです。そして、「安全」とは患者さん一人ひとりに最もふさわしい治療を選択することです。国内最大の脊椎・脊髄関連学会であります日本脊椎脊髄病学会が認定する指導医は釧路地区には私を含め2名しか常勤しておりません。脊椎外科は腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症などの変性疾患から、脊髄損傷などの外傷、脊椎腫瘍や脊椎感染症に至るまで、非常に多くの患者さんがいる一方で、その診断および治療に高い専門性が求められる分野です。脊椎疾患でお困りのことがございましたら遠慮なくご相談ください。

当科には、上肢および下肢の専門医も常勤しておりますので、整形外科疾患を広く、専門的に診療できる体制を整えております。整形外科疾患でお困りの患者さんを通じて地域に貢献できるチームでありたいと常々考えております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は未だ終息しておらず、医療機関としての役割は、これまでのような単純に医療を提供するものから、社会の安全を維持するというものになりつつあります。また、その一方で、これまでと同様の医療を

患者さんに提供することも求められ、そのためには新しい手段を創造する力も持ち合わせることを求められています。これからも、そして、これまで以上に、地域の方々に信頼される病院を目指します。

【学歴】

平成 11年 北海道大学医学部卒業
平成 17年 北海道大学大学院卒業 医学博士

【職歴】

平成 11年 北海道大学医学部整形外科入局
平成 12年 美唄労災病院
平成 17年 市立釧路総合病院
平成 19年 北海道大学病院整形外科 助教
平成 22年 釧路労災病院整形外科 部長
平成 25年 釧路労災整形外科
脊椎外科センター センター長(兼務)
令和 2年～ 釧路労災病院副院長

【教職員歴】

平成 19年 北海道大学病院整形外科 助教
平成 22年～ 令和元年 北海道大学病院 客員臨床講師

【所属学会】

日本整形外科学会(整形外科専門医、認定脊椎脊髄病医、認定スポーツ医、認定運動器リハビリテーション医、認定リウマチ医)
日本脊椎脊髄病学会(指導医・脊椎脊髄外科専門医)
日本側彎症学会
日本インストゥルメンテーション学会
北海道整形災害外科学会(理事・評議員)
北海道脊椎脊髄疾患研究会(幹事)

【資格】

医学博士
日本専門医機構 整形外科専門医
日本整形外科学会 整形外科専門医
日本整形外科学会 認定脊椎脊髄病医
日本整形外科学会 認定リウマチ医
日本整形外科学会 認定運動器リハビリテーション医
日本整形外科学会 認定スポーツ医
日本脊椎脊髄病学会 指導医
日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科専門医
日本脊髄外科学会 脊椎脊髄外科専門医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター

【賞与】

北海道大学医学部整形外科同門会 学術奨励賞
北海道大学島教授記念 学術奨励賞

手術看護認定
看護師

なかた さおり
中田 沙織

手術看護認定 看護師とは？

「手術」と聞いたら、冷たく怖いイメージが始めに思い浮かぶかもしれません。また、ドラマで見る「メス!」と言ったやり取りを想像する方も多いかと思います。手術にも色々あり、疾患を治すための目的であったり、生活の質を向上させるために行う目的であったりと、患者様お一人お一人それぞれに理由が存在します。その手術体験は、患者様ご本人のみならず、ご家族にとってもとても大きな出来事となり得ます。そのため、私達手術室看護師は安心して手術を受けられるよう、日々看護を提供させて頂いています。



その中で、手術看護認定看護師という役割は、専門的知識を学び、患者様が安全・安楽に手術を受けることができるために更なる専門的技術を取得し、実践・指導・相談を行う役目を担っています。実際に例をあげると、近年ニュースなどで「エコノミー症候群（深部静脈血栓症）」という言葉を目にする機会が多いかと思います。飛行機内などで長時間同じ姿勢のままでいると、血液循環が悪くなり、下腿に血栓などが形成され

てしまい、時に生命を脅かす怖い病気です。手術中も長時間同一姿勢でいることから、この病気を発生する危険が生じます。そのため、そのリスクを事前に検討し、患者様個々に適した予防方法を積極的に実施できるよう介入させて頂いています。最も重要な役割は、患者様が安心して手術を受けられるよう、不安を少しでも取り除き、手術が恐怖体験となることなく終わられるよう配慮していくことです。患者様にとって、手術はとても不安を伴うものです。手術を受けられる患者様お一人お一人の声に耳を傾け、その思いを受け止め、寄り添い、支えられるよう、スタッフ一同日々努めています。

現在、消化器手術では内視鏡カメラを用いる手術が主となってきています。大きな創を必要とすることなく手術を受けられるようになったことにより、患者様の身体への負担もかなり軽減できるようになってきました。麻酔も日々進歩し、今では0歳の赤ちゃんから100歳以上のご高齢の方まで、安全に麻酔を受けられる時代になりました。そのような低侵襲手術を安全に実施するため、日々多くの職種の医療スタッフが連携・協力し、それぞれの役割を遂行しています。その中で、手術室看護師は、「手術」という患者様の人生の中での大きなイベントに関わるものとして、手術という短い時間の中ではありますが、一期一会の出会いを大切にし患者様やご家族に真摯に向き合えるよう日々努力しています。患者様が少しでも苦痛を感じることなく手術を受けられるよう、どんな些細なことでも遠慮なく伝えて頂けたら幸いです。そして、共に手術を乗り越えるお手伝いをさせて頂きたいと思いますので、よろしくお願い致します。



治療と仕事の両立支援について



医療ソーシャルワーカー

いとう よしひろ
伊藤 慶洋

現在、国民の二人に一人が、がん罹患すると推計されており、男性は45歳頃、女性は35歳頃から罹患のリスクが上昇すると言われ、三人に一人は就労可能年齢で罹患されています。また、仕事を持ちながら通院されている患者さんは約33万人いるとされていますが、がんと診断された時に34%の方が依頼退職や、解雇されています。ある調査結果では、がんになっても多くの人は働き続けたいと思っており、仕事は家計や治療費のためだけではなく「生きがい」でもあるとしています。しかし、患者さんの多くは周囲に心配をかけたくない、偏見を持たれたくない、希望しない配置転換をされる心配があったとして誰にも相談をしなかったと回答しています。



に進めることができるということが挙げられます。

このような両立支援を進めるために、両立支援コーディネーターとして、患者さん・ご家族、医療機関、事業者といった関係者との連携・調整を行い、治療方針、職場環境、社会資源に関する情報収集・整理を行っています。また、支援対象者の同意を前提としており、代理で交渉行為を行うものではありません。

両立支援に必要なのはトライアングル支援とも言われ、労働者、医療機関、事業者との間で様々な人・機関等の連携・協働することが社会資源を活用することにつながっていくことになります。普段行っている相談支援の中では両立支援に限らず、その患者さんが抱えている問題や、不安に思っていることなどをお聞きし、その患者さんにとってどんな社会資源を利用できるのか、不利益とならないようにどんな支援ができるのかを常に考える必要があります。各機関や多職種と連携をし、問題解決に向けて進めていくことが重要となります。

当院でも両立支援についての相談は少しずつ増えてきているところですが、患者さんの中には、実際に会社との調整まで介入をしなくても、話を聞いてもらえるだけで良かったという声も聞かれ、相談できる場所があるということに意味があると思いますので、周知活動含めて今後も努力していきたいと思っています。



がんに限らず、このような病気を抱えた患者さんが相談できる場として、当院では「両立支援相談窓口」を設置しています。両立支援とは、病気になっても治療も仕事も両立できるように支援することを言います。

両立支援を進めることの意義としては、労働者は疾病を増悪させることなく、適切な治療を受けながら仕事を続けられる可能性が高まります。事業者は人材資源の喪失を防ぎ、従業員のモチベーション向上から労働生産性の維持、向上にもつながります。医療関係者は仕事を理由とする治療の中断や仕事の過度な負荷による疾病の増悪を防ぐことで治療を効果的

毎年10月は、 世界ピンクリボン月間です。

ピンクリボン運動は、1980年代にアメリカの乳がんで亡くなられた患者さんの家族がこのような悲劇が繰り返さないようにとの願いを込めて作ったりボンからスタートした乳がんの啓発運動です。

日本でもアメリカのピンクリボン運動の流れを受けて、毎年10月1日～10月31日の1カ月を「ピンクリボン月間」「乳がん月間」に設定し、乳がんの早期発見・早期治療の重要性を推進する取り組みとして、マンモグラフィサンデー（乳がん検診）を実施しております。

これまで乳がん検査に行ったことの無い方、最近忙しくて受検していない方、日曜日に受診出来るこの機会に「乳がん検診」を受けてみませんか？乳がんは早期発見・早期治療すれば「ほとんど治るがん」です。ピンクリボンを乳がん検診受診のきっかけにしてみてはいかがでしょうか？

マンモグラフィサンデー

日時 令和2年10月11日(日) 8:30～12:00

場所 釧路労災病院 外科

費用 各市町村より助成があります。
(詳しくはお問合せ下さい)

定員 30名 要予約
※放射線技師は女性が対応します。

予約・お問合せ 釧路労災病院 医事課外来係
TEL.0154-22-7191 (内線2107)

3Dマンモグラフィ装置を 導入しています。

- 乳房を重ねりの少ない薄い厚さでの画像が撮れるので、より精度の高い検査が可能。
- 乳腺の発達している人でも病変の観察が容易。
- 少量のX線量で質の高い画像の撮影が可能。



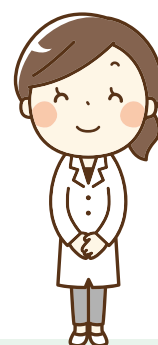
地域の皆様から励ましの お言葉ありがとうございます。



(応援メッセージ)



新型コロナウイルスの感染拡大の影響が続く中ではありますが、地域の皆様方から頂く励ましの言葉の数々が大きな力となっており、職員一同心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の先が見通せない状況が続いてはありますが、地域の皆様とともに乗り越え、これからも職員一丸となり、地域に貢献できるよう取り組んで参ります。



土曜 脳ドックの ご案内



当院では毎月第3土曜日にMRIと血圧測定を行う「土曜脳ドック」を行っています。

平日に検診を受けられない方も、週末のお休みの日を利用して受検していただけるのでおすすめです。検査所要時間もおおむね30分程度、料金は23,500円(税込)と通常の脳ドックよりも短時間、低料金となっています。

疾病の早期発見、予防に努めるためにも、この機会に受診してみたいはいかがでしょうか。

実施概要

実施日	毎月第3土曜日
検診時間	8:30～12:00
実施人数	1日7名(要予約) ※検査所要時間:約30分
検診項目	MRI、血圧測定
料金	23,500円(税込)
お問合せ	釧路労災病院 医事課 外来係
電話	(0154) 22-7191 (内線2107)
電話受付時間	8:15～17:00(土・祝日・年末年始12/29～1/3除く)

※ホームページでも土曜脳ドック予約状況が確認いただけます。

<https://www.kushiroh.johas.go.jp>

最新情報 ▶ 土曜脳ドックの予約状況

外来診療科担当医師一覧表

令和2年9月1日現在

科別診療体制		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	備考
内科	午前	1 診	小田 総一郎	横山 大輔	小田 総一郎	横山 達也	横山 慶人
		2 診	小田 寿	宮城島 拓人	宮城島 拓人	小田 寿	小田 寿
		3 診	川岸 直樹	佐野 逸紀	佐野 逸紀	小田 寿	佐野 逸紀
		4 診	石川 麻倫	澤田 憲太郎	澤田 憲太郎	川岸 直樹	川岸 直樹
		5 診	吉河 歩	吉河 歩	石川 麻倫	澤田 憲太郎	石川 麻倫
		6 診	吉田 苑永	横山 達也	吉田 苑永	吉河 歩	横山 大輔
		7 診		押味 和夫	田中 崇倫		田中 崇倫
		8 診	重松 明男		横山 慶人	重松 明男	重松 明男
神経内科	午前	1 診	津坂 和文	津坂 和文	津坂 和文	津坂 和文	津坂 和文
		2 診		野村 太一	野村 太一	野村 太一	野村 太一
		3 診			岩見 昂亮	岩見 昂亮	岩見 昂亮
循環器内科	午前	1 診	鮫島 睦生	鮫島 睦生	鮫島 睦生	鮫島 睦生	鮫島 睦生
		2 診	鮫島 睦生	鮫島 八寿子	鮫島 八寿子	鮫島 八寿子	鮫島 八寿子
		3 診					
外科	午前	1 診	小笠原 和宏	高橋 弘昌	石川 隆壽	小笠原 和宏	中川 隆公
		2 診	小林 清二	交代制	石黒 友唯	小林 清二	岡田 尚樹
		3 診	交代制	交代制	浜田 卓巳	中川 隆公	交代制
		午後	(振動病検診)	(乳房検診)			
整形外科	午前	1 診	加藤 琢磨	放生 憲博	放生 憲博	放生 憲博	加藤 琢磨
		2 診	倉茂 秀星	加藤 琢磨	倉茂 秀星	倉茂 秀星	深田 翔太郎
		3 診	石井 智佳子	深田 翔太郎	校條 祐輔	校條 祐輔	校條 祐輔
		4 診				石井 智佳子	
形成外科	午前	1 診					出張医
	午後	1 診					
脳神経外科	午前	1 診	伊東 雅基		藤原 史明		伊東 雅基
		2 診	井須 豊彦	(予約)	井須 豊彦	(予約)	交代制
		3 診	磯部 正則	磯部 正則	磯部 正則	磯部 正則	磯部 正則
泌尿器科	午前	1 診	大石 悠一郎	佐々木 芳浩	佐々木 芳浩	佐々木 芳浩	佐々木 芳浩
		2 診	前田 啓介	大石 悠一郎	前田 啓介	大石 悠一郎	前田 啓介
		3 診	佐々木 芳浩	前田 啓介	大石 悠一郎	前田 啓介	大石 悠一郎
婦人科	午前	1 診					
	午後	1 診					
眼科	午前	1 診	藤戸 達也	藤戸 達也	藤戸 達也	藤戸 達也	藤戸 達也
	午後	1 診	藤戸 達也	(手術)	藤戸 達也	(手術)	藤戸 達也
耳鼻咽喉科	午前	1 診	3人で	3人で	3人で	3人で	交代制
		2 診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
		午後	1 診				(要予約)
リハビリテーション科			(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)
歯科 口腔外科	午前		交代制 (手術)	交代制 (手術)	藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	完全予約制 交代制:藤盛 真樹、角 伸博、北川 健、渡邊 泰崇、岩見 永倫香 うち2名が外来担当 手術日:月・火・木曜日(午前)月・金曜日(午後) ※手術日でも外来診療を行っておりますが、 手術の内容によって休診の場合がございます。
					藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	
					藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	
					藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	
					藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	
					藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	藤盛 真樹 角 伸博 北川 健 渡邊 泰崇 岩見 永倫香	
放射線科	午前	1 診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)
	午後	1 診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)
麻酔科	午前	1 診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)
消化器病センター	午前		小笠原 和宏	宮城島 拓人	宮城島 拓人	小笠原 和宏	小田 寿
女性外来				辻本 和代			
禁煙外来					小笠原 和宏		
緩和ケア内科	午前		小田 浩之	小田 浩之	小田 浩之	小笠原 和宏	小田 浩之
	午後		小笠原 和宏	小田 浩之	小田 浩之	小笠原 和宏	小田 浩之
精神科	午前	1 診	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應
	午後	1 診	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應	村田 佳應

※臨時の休診が生じる場合がございますので、詳しくは病院ホームページ又はお問い合わせ下さい。

編集後記

新型コロナウイルスの影響が気になる今日。緊急事態宣言が解除され、先が見通せない中、経済政策が(GoToトラベル)打ち出されました。感染拡大のリスクが消えず、北海道は第3波が懸念されなんとなくすっきりしませんが、有効なワクチンや治療薬が出来るまで、感染拡大防止対策を取り入れながらの「新しい生活様式」に慣れていくしかないのかな?(編集長MH)



独立行政法人労働者健康安全機構

釧路ろうさい病院

〒085-8533 釧路市中園町13番23号

TEL/0154-22-7191(代表) FAX/0154-25-7308

地域医療連携総合センター

TEL/0154-32-3464(直通)

<https://www.kushiroh.johas.go.jp/>

くしろろうさいびょういん

検索

